

かすがい



道風くん

市議会 だより

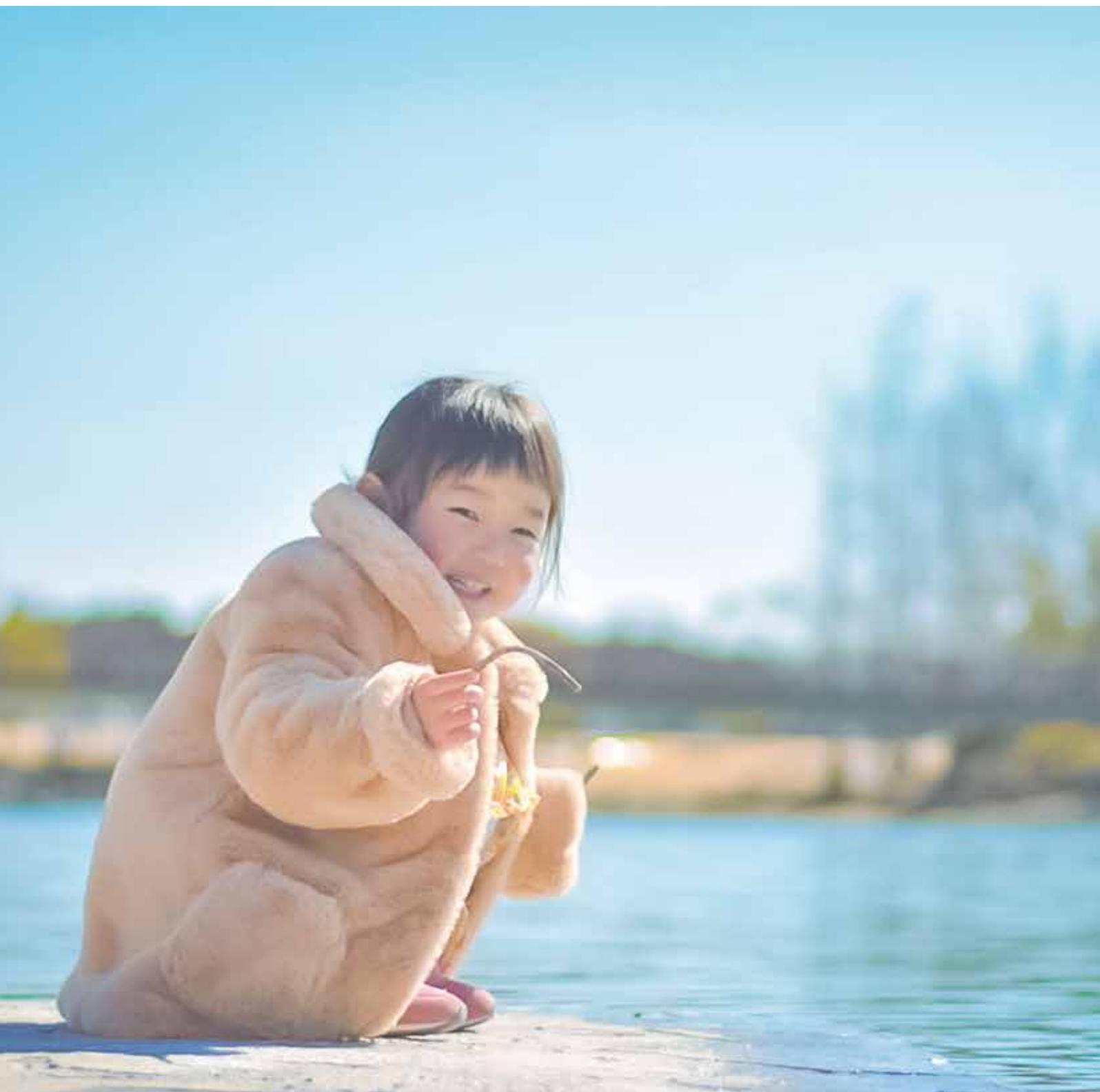
令和4年 第6回定例会 (11月29日～12月15日)

第 **122** 号
2023年(令和5年)2月

もくじ

議案の概要……………2
一般質問……………4

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



「冬晴れの池のほとり」

落合公園の池で撮りました。乾いた寒い風が吹く池のほとりで下の娘と公園を散歩していました。寒いはずなのに、娘が楽しそうにしていると、こちらも寒さを忘れて笑顔になりました。

撮影者:渡辺裕人

撮影場所:落合公園

議案の概要

今定例会では、令和4年度補正予算案7件のほか、条例案17件、一般議案3件、報告1件、人事案件4件、議員提出議案4件が提出されました。

第81号議案

令和4年度
一般会計補正予算(第6号)

子育て世帯臨時特別給付金事業1

補正額 9億5,250万円

愛知県子育て世帯臨時特別給付金事業に、春日井市独自で1万5,000円を上乗せし、合計2万5,000円を15歳までの児童手当受給者へ給付するものです。

可決

議案 Pick Up

などの指定管理料の不足について対応するものです。

第90号議案

職員の定年等に関する
条例の一部を改正する
条例について

地方公務員法の一部改正により、職員の定年年齢を65歳まで引き上げることに伴い、次の規定を整備するものです。

可決

議案 Pick Up

第103号議案

潮見坂平和公園条例の
一部を改正する条例について

令和5年度より潮見坂平和公園で供用開始される合葬式墓地の永代使用料及び永代清掃料の上限が次のように設けられました。なお、正式な額は決まり次第、広報または市HP等に掲載されます。

可決

議案 Pick Up

区分	永代使用料	永代清掃料
個別埋蔵	12万円	2万2,000円
共同埋蔵	4万円	

第107号議案

令和4年度
一般会計補正予算(第8号)

補正額 3億2,772万円

議案 Pick Up

妊娠期から出産・子育てまでの家庭に対し、経済的支援と面談や情報発信など伴走型相談支援を一体として実施するもので、妊娠届出時に5万円、出生届出後に5万円を支給するものです。令和4年4月以降に出生された方が対象となります。

可決

人事案件

早川副市長の辞任のため後任に山口剛典氏、監査委員の任期満了のため再任で森鋭一氏の選任に同意しました。また、人権擁護委員の任期満了のため、吉田眞氏、右高秀美氏の推薦を了承しました。

議員提出第6号議案

带状疱疹ワクチンへの
助成及び定期接種化を
求める意見書

可決

議案 Pick Up

議員提出第7号議案

保育士配置基準改善を
求める意見書

可決

議案 Pick Up

保育施設では、子どもの命と発達を保障するため、保育士が日々懸命に保育に従事している。

昨今の風潮として、保護者や世間が保育に求めるニーズは質、範囲ともに向上、拡大し続けており、加えて、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、保育現場における子どもの命と健康を守ることの重みが浮き彫りにされた。

こうした背景の中、1・2歳児で50年以上、4・5歳児で70年以上前から変化のない保育士配置基準では、時代に合わせた適切な保育環境を維持することが困難な状況にあると言わざるを得ない。保育士配置基準の見直しは喫緊の課題である。

保育環境の改善を求める保護者、保育士、地域住民の声は大きくなっており、コロナ禍の影響で浮き彫りになった現状の課題を踏まえ、今こそ国が責任をもって改善を進めることが求められている。

よって、必要な予算を確保し、以下の事項について実現されるよう強く要望する。

- 1 実態に即した保育士配置基準に改善を図ること
- (要約)

【燃料・光熱費】

補正額 3億4,100万円

燃料費高騰により不足する電気料、ガス料等を計上するものです。消防車両や調理場などにおける燃料費や、市庁舎や小学校、保育園などにおける電気料及びガス料、さらに文芸館・市民会館や温水プール

第97号議案

朝宮公園条例の
一部を改正する条例について

可決

議案 Pick Up

朝宮公園テニスコート使用料の改定及び照明設備使用料を定めるものです。施行日は令和5年4月1日です。

区分	単位	金額
使用料	1面1時間につき	現行3,000円 ↓ 3,500円
照明設備使用料	1面30分につき	1,500円

◆議案等の議決結果
議案

議決結果	議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名
補正予算案 7件					
可決(全員)	第81号議案	令和4年度一般会計補正予算(第6号)	可決(全員)	第96号議案	職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例
可決(全員)	第82号議案	令和4年度一般会計補正予算(第7号)	可決(全員)	第97号議案	朝宮公園条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第83号議案	令和4年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	第98号議案	学校給食調理場条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第84号議案	令和4年度春日井市民病院事業会計補正予算(第1号)	可決(多数)	第99号議案	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第85号議案	令和4年度水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)	第100号議案	子どもの家条例及び子育て子育て総合支援館条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第86号議案	令和4年度公共下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	第101号議案	市立保育園条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第107号議案	令和4年度一般会計補正予算(第8号)	可決(全員)	第102号議案	手数料条例の一部を改正する条例
条例案 17件					
可決(全員)	第87号議案	市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用並びにピア及びポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例	可決(多数)	第103号議案	潮見坂平和公園条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第88号議案	事務分掌条例の一部を改正する条例	一般議案 3件		
可決(全員)	第89号議案	個人情報等保護条例	可決(全員)	第104号議案	子どもの家の指定管理者の指定
可決(全員)	第90号議案	職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第105号議案	自転車等駐車場の指定管理者の指定
可決(全員)	第91号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決(多数)	第106号議案	高蔵寺まなびと交流センターの指定管理者の指定
可決(多数)	第92号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	人事案件 4件		
可決(多数)	第93号議案	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	同意(全員)	第108号議案	副市長の選任の同意
可決(全員)	第94号議案	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	同意(全員)	第109号議案	監査委員の選任の同意
可決(全員)	第95号議案	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	異議なし(全員)	諮問第3号	人権擁護委員の推薦
			異議なし(全員)	諮問第4号	人権擁護委員の推薦
議員提出議案 4件					
可決(全員)	議員提出第4号議案	市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決(全員)	議員提出第4号議案	市議会委員会条例の一部を改正する条例
可決(全員)	議員提出第5号議案	市議会個人情報等保護条例	可決(全員)	議員提出第5号議案	市議会個人情報等保護条例
可決(全員)	議員提出第6号議案	带状疱疹ワクチンへの助成及び定期接種化を求める意見書	可決(全員)	議員提出第6号議案	带状疱疹ワクチンへの助成及び定期接種化を求める意見書
可決(全員)	議員提出第7号議案	保育士配置基準改善を求める意見書	可決(全員)	議員提出第7号議案	保育士配置基準改善を求める意見書

請願

議決結果	請願番号	請願名
不採択	請願第6号	「選択的夫婦別姓制度の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書」を採択することを求める請願
不採択	請願第7号	「子どもの命と発達する権利を守るための保育士等の配置基準と処遇改善」を求める請願書

◆議案等の表決結果 ※議案等について賛否の分かれた案件のみ掲載しています。

会派名	自由クラブ											公明党				市民クラブ			共産党			無党派									
氏名	堀尾	奥村	奥村	安達	前田	梶田	金澤	伊藤	加納	梶田	熊野	長縄	林	友松	小林	石飛	田口	田中	佐々木	鈴木	伊藤	村上	小原	石田	原田	伊藤	宮地	鬼頭	加藤	長谷	
議案等番号	国大	博史	昇次	保子	学	正直	陽貴	貴治	満	高田	義樹	典夫	克巳	孝雄	宣子	厚治	佳子	千幸	圭祐	秀尚	杏奈	慎一郎	哉	裕信	祐治	建治	隆	宏明	貴章	和哉	
第92号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第93号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第99号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第106号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第6号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
請願第7号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×

※「○」…賛成、「×」…反対の意味です。 ※共産党=日本共産党春日井市議会議員団の略です。

※議長は表決に参加しません。

令和4年12月15日現在

一般質問

今回の定例会では、16人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、31項目の質問を行いました。



道風くん

市政全般にわたる問題について質問します

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。

各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)

1 本市における女性支援について

質問者 自由クラブ 安達 やすこ

担当 男女共同参画課

【質問】日本の男女格差は世界でも遅れをとっており、第3次かすがい男女共同参画プランで女性活躍推進の加速化を重点事項としており女性が抱える様々な問題から必要とされる「女性支援」は男性を含めた社会全体が取り組むべき課題である①働く女性支援の実績と経過②市民意識調査から見る女性が働く障壁に対して女性支援の今後のあり方と考え方について問う。

【答弁】①令和2年度から人事労務担当者向けの女性活躍推進セミナー、女性のためのキャリアアップ講座や起業応援セミナーを実施しています。また、令和3年度から起業応援セミナー受講者のフォローアップ会を開始しました。②出産・育児、結婚、介護が、女性が働く障壁になっていることから、柔軟な働き方により、働く意欲を持つ女性が仕事と家庭の両立を実現できるよう支援するため、テレワーク入門セミナーを開催する予定です。



2 住宅用火災警報器の取付け支援について

質問者 自由クラブ 金沢 はるき

担当 予防課

【質問】住宅火災による高齢者の死傷者の割合は約7割を超えています。平成23年6月から全ての住宅に設置が義務づけられた住宅用火災警報器について、機器の取付けや保守点検が必要ですが、高齢者世帯等は天井での作業が困難な場合があります。機器交換の目安の10年が経過している中、取付けや交換等の作業を支援する事について市のお考えを伺います。

【答弁】現在、本市において住宅用火災警報器の取付け支援は行っていませんが、設置及び維持管理については市として取り組むべき重要な課題の一つであると認識しています。住宅用火災警報器を設置することにより早期覚知につながり、逃げ遅れを防ぐことができると考えられることから、自ら設置することが困難な高齢者世帯等への取付け支援について、他市の状況を参考としながら前向きに検討していきます。



3 市民会館の今後について

質問者 無会派 はせ かずや

担当 文化・生涯学習課

【質問】市民会館は開業から56年経過し部分改修は実施されているが抜本的建て替えが必要だ。客席数、舞台面積やバリアフリー等課題も多い。また市民から中規模の多目的ホールの要望も根強い。文化・スポーツ都市宣言をした本市が県内他市町と比較して後塵を拝するのは残念だ。施設計画は承知しているが、具体的な設計や運営方法検討が急務と思うが市の考えを問う。

【答弁】市民会館については、著名な音楽家による演奏会や市民の文化活動、発表の場など、文化、芸術の振興、賑わいや交流の創出といった、本市の文化、芸術の拠点として誇りある施設と考えています。公共施設の大規模改修や建て替え等は、市公共施設等マネジメント計画に基づき進めています。市民会館についても、建て替えとして位置付けられていることから、現在のところ同計画に基づき進めていくことを考えています。



4 「自転車安全利用に関する啓発」について

質問者 自由クラブ 奥村 昇次

【質問】自転車の交通違反で赤切符を切られる恐れがあると不安になる市民が多い。自転車の交通ルールは、小中学校で教わるが、詳しく理解している大人は少ない。実践的な自転車の交通安全教室を高齢者を含め全市民に更に実施することと「自転車が通行可能な歩道」について、一目でわかる標識や道路標示を整備し、自転車、歩行者の安全を守ることを考えを問う。

担当 市民安全課

【答弁】自転車に係る交通ルールやマナーについての啓発として、小中学校や地域団体、老人クラブ等を対象とする、自転車を使用した参加体験型の交通安全教室を開催しています。自転車が通行可能な歩道の周知については、自転車を利用する際に、標識や道路標示等により一目でわかるよう整備されていることが効果的であると考えられますので、警察や道路管理者とともに、他市の事例等を参考に調査研究していきます。



5 小児・AYA世代がん患者への支援

質問者 公明党 小林 のぶ子

【質問】15歳から39歳までのAYA世代と呼ばれる世代のがん患者は、取り巻く環境が千差万別で悩みも多岐に渡り、相談支援が難しい。また、終末期における在宅療養も、支援の狭間の世代のため自費で行わなければならない負担が大きい。①市民病院がん相談支援センターでのAYA世代の相談の現状②小児・AYA世代の在宅療養費助成制度の創設の考えはないかを問う。

担当 医事課・健康増進課

【答弁】①市民病院がん相談支援センターでは、治療内容を始め、出産や就学・就労への影響、医療費などの相談がありました。また、在宅療養希望の方には、病状や経済負担を考慮し、訪問診療の紹介などの支援をしています。②国は次期がん対策推進基本計画を策定する中で、療養環境の実態把握や体制整備の検討を行うとしています。本市としては、国の動向を踏まえ、先進自治体の事例も参考に、必要な支援方法等の調査研究を行います。



6 シビックプライドの醸成について

質問者 公明党 田中 千幸

【質問】人口減少は我が国が抱える大きな課題。地元で育った若い層が進学・就職で転出してしまふこともひとつの要因。郷土愛、地元愛を育むことは重要。本市の魅力発信の現状と方向性について問う。そして今後、観光以上移住未滿と表現される市外からの関係人口を増加させ、担い手不足解消や協力者を確保するため、シビックプライドの醸成に向けての考えを問う。

担当 企画政策課

【答弁】魅力発信については、広報春日井やYoutubeなど多様な媒体を活用した発信や、小中学生向けの社会科副読本「わたしたちのまち春日井」等を作成し、意識醸成に取り組んでいます。シビックプライドの醸成については、今後のまちづくりの観点からも重要であると認識しており、様々な取り組みを通じて、市民の皆様がより一層、自分の住むまちへの愛着や誇りを感じることができるよう努めていきます。



7 妊婦のための教室の在り方について

質問者 市民クラブ 伊藤 あんな

【質問】①妊婦のための教室は各自治体や産院、企業などさまざまな場所で行われているが、どれも似たような内容となっているが教室開催にあたり法的根拠や厚生労働省からの指導があるのか②当市ではどういう教室を行っているのか③産後うつ病に対する産前での周知について④リアルな子育て情報や経験を伝えることが重要であると考えが市の考えをそれぞれ問う。

担当 子ども政策課

【答弁】①母子保健法に定められています。また、厚生労働省から乳幼児揺さぶられ症候群の予防を啓発するよう指導があります。②妊娠6か月以降の妊婦とそのパートナーを対象とした「パパママ教室」、妊娠7か月以降の初妊婦とそのパートナーを対象とした「日曜パパママ教室」を開催しています。③母子健康手帳の交付時、前述の各教室や妊婦訪問などの機会をとらえ周知を行っています。④実施方法を含め検討します。



8 男性の育児休業取得促進について

質問者 市民クラブ 鈴木 秀尚

【質問】育休を取得したい男性が迷いなく取得できる社会のため、市としても市民や企業に対して、支援をすべきではないか。①男性の育休取得促進に向け、法改正の正しい理解や機運醸成のため、広く周知・啓発が必要と考えるが現在の取組みについて問う。②市独自に男性育休取得奨励金制度の創設など、取得率向上に繋がる施策を展開すべきと思うが市の考えを問う。

担当 男女共同参画課・経済振興課

【答弁】①中小企業の事業主対象のセミナーや男女共同参画情報紙「はるか」で、法改正について広く周知しています。今後は、男性の育児休業をテーマにした講演会を開催予定です。②既に国において制度があることから、市独自で新たに企業向けの助成制度を設けることは考えていませんが、男性の育児休業の取得率の向上につながるよう、市ホームページ等への掲載など、様々な機会を活用し、制度の利用を促していきます。



9 AED設置場所の発信について

質問者 市民クラブ 小原 はじめ

【質問】自宅近くのどこにAEDが設置されているかご存知でしょうか？春日井市のHP上では、公共施設の設置場所と緊急時貸出協力施設に登録があるAED設置登録施設一覧があるのみとなっています。他市では、地図情報を活用したAED設置場所の見える化に取り組まれています。AED設置登録施設を地図情報に反映して公表するべきと考えますが本市の見解を問う。

担当 消防救急課

【答弁】市内のAED設置登録施設が反映された地図情報の公表については、現在の住所表記の一覧表に加えることで、目で見て場所を容易に特定できると考えられることから、他市の取り組みを参考にしながら検討を進めていきます。



【その他の質問事項】

- 防災情報の発信と防災ポータルサイトについて
- 福祉サービス充実に向けた総合的な拠点施設の整備について

10 協同労働による多様な働き方と地域課題への対応について

質問者 公明党 田口 よしこ

【質問】人生100年時代、65歳以上の高齢者人口が2040年には全体の3割を超える。将来にわたって持続可能な都市を築く為には、少子高齢化や人口減少に対応したまちづくりを推進することが必要です。その課題解決のため注目されている労働者協同組合法協同労働への本市の①認識と理解について②普及啓発について③協同労働に関する支援体制窓口の設置について問う。

担当 市民活動支援センター

【答弁】①株式会社、一般社団法人、NPO法人などの組織形態の一つであり、多様な働き方を実現しつつ、地域の課題に取り組むための新たな組織として期待されるものと認識しています。②パンフレットでの周知や地域課題の解決に取り組む多様な活動事例、国や県の相談窓口やセミナーを紹介していきます。③まずは制度の周知を図っていきますが、多様な活動形態の理解を深められるよう調査・研究していきます。



【その他の質問事項】

- 職員のワーク・ライフ・バランスの推進について

11 自転車を活用したまちづくりについて

質問者 公明党 佐々木 けいすけ

【質問】自転車は、そのグリーン性から世界的に利用促進が進められており、日本でも国土交通省が「自転車活用のまちづくり」の推進を図っています。そこで自転車を活用したまちづくりについて、①国・県が進める自転車活用推進計画について、本市での計画状況について②本市において、自転車を活用した施策は、どういったものがあるのか問う。

担当 都市政策課

【答弁】①令和3年3月に春日井市自転車活用推進計画を策定し、『安全・快適に自転車を活かせるまち～スマートで優しいライフタウン春日井へ～』の実現に向けて取り組んでいます。②自転車活用を推進するため、自転車空間整備に向けた設計や公安協議、また、キナンレーシングチームの地域イベントの参加や正しい自転車の使用啓発により、ルール・マナーの教育をするとともに、レンタサイクル事業を継続で実施しています。



12 市民活動への支援の拡充について

質問者 無会派 加藤 たかあき

【質問】市政運営において町内会や市民団体等、市民の皆さんの知識や経験などを活かし地域課題を解決していく事が重要です。感染拡大防止の観点から地域の催事や会合など集まる機会が減り、活動が縮小している団体が多数あります。公共施設の空き時間、空きスペースを有効活用し市民団体等に開放または優遇貸出しをするなど活動の支援の拡充について問う。

担当 市民活動支援センター

【答弁】市民活動支援センターは市民活動団体を支援するため設置された施設で、公民館は生涯学習を推進する社会教育施設です。それぞれの認定団体に対し、施設使用料の50%減免等の支援を行っています。今後の市民活動団体への支援のあり方については、ニーズや活動状況を把握し、他市の状況も参考に、各公共施設の設置目的や設置場所を勘案しながら、より利用しやすい施設となるよう、調査・研究していきます。



【その他の質問事項】

■移住・定住施策について

13 ヤングケアラー支援について

質問者 共産党 伊藤 建治

【質問】県のモデル事業として取り組むヤングケアラー支援推進事業について問う。必要な子どもをピンポイントで見つけて手を差し伸べていくことが肝要で全件調査が必要。教育関係者、医療、介護、福祉の関係者、児童委員や子ども食堂、町内会、自治会と連携する仕組みづくりや、ヘルパーの派遣などヤングケアラーに届く支援について。それぞれについてビジョンは。

担当 子ども政策課

【答弁】県による「ヤングケアラー実態調査」の結果をもとに事業を進める予定であり、全件調査は、必要があれば検討します。また、関係機関から情報を集約し、ヤングケアラーやその世帯が抱える課題を整理するとともに、必要な支援につなぐ中心的な役割を担うコーディネーターを配置し、関係機関との連携体制を構築していきます。事業を進める中で、本市が進めるべき支援の方向性を見出し、有効な支援策を検討します。



【その他の質問事項】

■学校へ行けない子どもたちへの支援について

■民間児童クラブ利用費補助について

■在宅家族介護への支援について

14 新型コロナウイルス感染症の後遺症について

質問者 共産党 石田 裕信

【質問】新型コロナウイルス感染症は罹患後も症状が続く後遺症があることがわかっています。その症状は軽度なものや感染時と大差ないもの等様々で、改善せず長期に及ぶ場合もあります。①市のHPに後遺症診療対応医療機関の記載及び診察への判断に使えるチェックシートを記載してはどうか②市内の病院に後遺症外来の設置を求めるとともに設置に支援を行ってはどうか問う。

担当 健康増進課

【答弁】①県が後遺症の診療医療機関の一覧を取りまとめており、本市ホームページから閲覧できますが、よりスムーズに検索できるよう掲載を工夫します。チェックシートについては、他自治体の事例を参考に検討を進めます。②国はかかりつけ医や地域の医療機関を受診するよう、周知啓発を行っています。医療機関では、すでに診療の手引を参考に後遺症の診察や相談を行っており、市として後遺症外来の設置を求めたり、支援する考えはありません。



【その他の質問事項】

■生活保護の扶養照会について

■宗教トラブルについて

15 高齢者の移動支援について

質問者 共産党 原田 祐治

【質問】運転免許の返納後は公共交通が主な移動手段となるが、本数が少ないなど、利便性が低く不便という声を多く聞くので改善が必要と考える。①はあとふるライナーの本数を増やす考えについてと、利用を増やすための取り組みについて②北部オンデマンドバスの利用の状況、予約が取れなかった件数、これまでの対応、車両を増やす考えについて。それぞれ問う。

担当 都市政策課

【答弁】①はあとふるライナー見直しの際に、地域公共交通会議の意見を伺いながら検討します。また、地域とのワークショップなどにより利用促進を図っています。②北部オンデマンドバスは、1日平均約30名、最大45名の利用。お断りした件数は、1日平均約5件で、予約については、システムの設定調整などで対応しています。車両は、乗り合いを増やすことで利用者増が可能であるため、現車両を活用しつつ検討していきます。



【その他の質問事項】

■パートナーシップ制度について

■インフルエンザ予防接種について

■道路の安全対策について

16 水道水・河川・地下水などに含まれる有機フッ素化合物について

質問者 共産党 宮地 ゆたか

担当 配水管理事務所

【質問】有機フッ素化合物が水道の町屋水源の一部の井戸水から検出され、濃度が国の暫定目標値を越えていた。それらは発がん性や低体重児の出産、免疫力の低下等の健康被害の原因になると指摘されている。日本の基準よりアメリカの基準は格段に厳しくされた。桃山配水場の3地点の調査結果についてとそれらを皆同じ濃度にして配水することが技術的に可能かを問う。

【答弁】有機フッ素化合物(PFOs及びPFOAの量の和)は、水道水や水源井戸水の水質検査義務はありませんが、令和3年度から実施しており、その結果を市ホームページで公表しています。水道水の測定結果は、国が定める暫定目標値未満です。水道水中の濃度を低減するなど水道施設の運転調整は、技術的には可能と考えています。今後も国の動向を注視しつつ、安心で安全な水道水の供給に努めていきます。



【その他の質問事項】

- エンディングプランサポート体制
- 高齢化時代の地域づくり
- スマホなどで市への通報が迅速にできるシステム

令和5年第1回定例会予定

市議会のホームページにてご確認くださいませ。



委員会開催状況

第5回定例会閉会後に行われた委員会は次の通りでした。

- 文教経済委員会(11月10日)
 - 報告事項
 - 1 第2次かすがい市民文化振興プラン改定版(中間案)について
 - 2 第2次春日井市生涯学習推進計画改定版(中間案)について
 - 3 春日井市観光によるにぎわい創出基本計画(最終案)について
 - 4 春日井市教育大綱(改訂案)について
- 厚生委員会(11月11日)
 - 報告事項
 - 1 子ども・子育て支援事業計画中間年度見直し(中間案)について
 - 2 春日井市地球温暖化対策実行計画[改定版](中間案)について
 - 3 クリーンセンターの一般持込み見直しについて
 - 4 第3次春日井市民病院中期経営計画(中間案)について
- 建設委員会(11月14日)
 - 報告事項
 - 1 公共交通整備に係る要望活動報告について
 - 2 春日井市水道事業経営戦略の中間見直し(中間案)について
- 総務委員会(11月15日)
 - 報告事項
 - 1 第六次春日井市総合計画基本計画(中間案)について
 - 2 行政組織の見直しについて
 - 3 職員の定年引上げについて
 - 4 令和4年度人事院勧告等の概要について

第6回定例会中に行われた委員会は、次の日に開催されました。

- 総務委員会 11月29日、12月8日、12月15日
- 厚生委員会 11月29日、12月6日、12月15日
- 文教経済委員会 12月5日
- 建設委員会 12月7日

写真募集

募集する写真

応募者本人が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの

応募方法

持参、郵送またはEメールにて、写真(※)と所定の応募用紙を、議事課まで提出してください。また、応募作品は原則返却しません。

※写真データ(3MB以下)、現像写真(L判以上A4サイズ以下)のものでA4サイズで印刷し、被写体が鮮明に確認できるもの。

※Eメールで応募いただく場合、容量制限(本文と添付ファイルの合計3MB以下)があるため、複数の写真をEメールで応募される場合等は、事前に議事課へご連絡ください。

※詳しくは春日井市議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/1020123.html>



5月発行第123号の表紙写真を3月10日まで受け付けています。編集の都合により、公募写真以外にも春日井市議会議長賞を受賞した作品を掲載することがあります。

編集後記

サッカーワールドカップでの日本チームの活躍は、過去の優勝国ドイツ・スペインに勝利し「ドーハの悲劇」から「ドーハの歓喜」として多くの人々が熱狂。そんな最中に第6回定例会が行われました。定例会には毎回多くの議案が上程され、その中から委員会での市議会だよりに掲載する内容を決定しています。市民の皆様様に身近なもの、また注視して頂きたいこと等を話し合っ決定し、伝わりやすい文章を心がけ原稿にしています。表紙写真の選定は、添えられている文章も合わせて春日井市の魅力発信となるよう委員でしっかり審議しています。

今後も委員一同、身近な市議会だよりとなるよう努力してまいります。

編集委員一同

■視覚障がいのある方に、本紙を音読した「声のかすがい市議会だより」(カセットテープ又はCD)を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

